

NEWS RELEASE

2021年10月26日
ジョルダン株式会社
JOR2153

ジョルダン株式会社
福島県白河市に新たな拠点を設置し、最新の ICT 技術を駆使した
サテライトオフィスを開設
～白河サテライトオフィスをモデルにアフターコロナに対応した
次世代型オフィスソリューションビジネスの展開を図る～

MaaS ビジネスを展開しているジョルダン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：佐藤俊和、以下ジョルダン）は、本日、2021年10月26日より、福島県白河市が開設したサテライトオフィス・コワーキングスペース「ラ・クリエーションプラス*」内に新たな拠点を開設しました。ジョルダンは、同拠点において、最新の ICT 技術を駆使したサテライトオフィスを開設し、本社との連携によるビジネス展開を図るとともに、アフターコロナに対応した次世代型オフィスソリューションビジネスを展開します。

ジョルダンでは、コロナ禍となり、従業員の感染防止、安心・安全の確保の観点から、さらには、BCP 対応の一環として、新宿区にある本社をベースに、高田馬場、青森県青森市、埼玉県・志木市、大阪府大阪市、岩手県盛岡市、新潟県十日町市に積極的にサテライトオフィスを構えビジネス環境を整備してきました。こうした中で、首都圏への通勤も可能で、東北、関東いずれの商圈にもアクセスが容易な白河市においても最新の ICT 環境を整備し、拠点を開設します。

ジョルダンでは、テレワーク需要が本格的に高まってきた 2020 年より、クラウドをベースにしたスマート電話を採用し、在宅勤務を含め、全国どこにいても東京本社で勤務しているのと同じ対応ができる新たなソリューションによるビジネス展開を図ってきました。さらに、顔認証による入退出システムも開発しています。「ジョルダン白河オフィス」においても、これらの ICT 技術を採用しています。ジョルダンでは、この自社事例をモデルケースとして、全国的にサテライトオフィスの新たなソリューションの販売を開始します。

なお、ジョルダンでは、新たに開設した白河の拠点において、東京からスタッフを派遣

するとともに、現地従業員を採用するなど、同市内の活性化にも寄与していきます。あわせて、同地区及び福島県における MaaS ビジネスの拡大、さらには、スマートシティ構築を目指します。

ラ・クリエーションプラス*

白河市の市産業プラザ人材育成センターを改装し、新たに開設したサテライトオフィス・コワーキングスペース。

(参考)

ジョルダンとは…

1979年12月に設立したジョルダンは、乗換案内を中心とするソフトウェア開発や携帯コンテンツ事業を軸に、旅行業などのビジネスを展開し組み合わせることで、「移動に関する No.1 ICT カンパニー」としての地位を確立することを経営戦略として掲げています。ジョルダンの主要サービスである「乗換案内」のスマートフォンアプリは累計3,000万ダウンロードを越え、多くのユーザーの「移動」をサポートしています。また、2018年7月、J MaaS 株式会社を設立し、交通サービスのプラットフォームへの参画企業を募るなど、MaaS ビジネスを積極的に展開しています。

<本件に関するお問い合わせ先>

一般の方からの問い合わせ先

ジョルダン株式会社

販売推進部 井上

TEL : 03-5369-4051

FAX : 03-5369-4057

E-mail : topologicaloffice@jorudan.co.jp

報道関係からの問い合わせ先

ジョルダン 広報担当

(株)VAインターナショナル

田中/岩野

TEL : 03-3499-0016

FAX : 03-3499-0017

E-mail : vai@va-intl.co.jp